

平成30年度2学期終業式・校長式辞

皆さんおはようございます。1年間で一番長い2学期が、今日で終了となります。皆さんにとって、どんな2学期だったでしょうか。充実した2学期を送ることができたでしょうか。

すこし振り返りかえってみますと、2学期初めに行われた「麗明祭」では、3年生を中心とした実行委員が、しっかりリードしてくれたおかげで素晴らしい学校祭を創り上げることができました。

その麗明祭（学校祭）を境に、3年生は、卒業後の自分の将来にしっかり向き合い、本格的な受験シーズンに入りました。そして、就職試験や大学・専門学校への推薦入試は、ほぼ終了し、今年も順調に合格と内定をいただいています。年が明けますといよいよ進学組は、センター試験です。また、私立大学の一般入試も始まります。最後の最後まで最善を尽くして、全員が希望通りの進路が叶うことを願っています。

2年生は、高校生活最大の行事であり、生涯の中でも特に大きな思い出となる修学旅行がありました。また、「ソーシャルデザインを取り入れた探究型学習」ではそれぞれが地域の課題に向き合い、9月に行われた「タウン・ミーティング」では、“上山の活性化”のためにアイデアやプランを発表し、学びを深めることができました。1年生についても、上山の散策を行い、郷土の魅力と地域の理解を深め、そのまとめとして「ポスターセッション」で発表しました。来年度は、仲間とともに更に具体的な内容にして、魅力ある町づくりについての提案を期待します。

部活動では、新たな目標に向けて練習や活動に取り組み、それぞれの部が高みを目指して頑張りをを見せてくれました。運動部では、ソフトボール部が県大会、東北大会で優勝して、3月に佐賀県で開催される全国選抜大会の出場権を獲得しました。（2年連続）また、3年生が継続して活動して臨んだ春高バレー県予選では、女子バレー部が堂々3位入賞を果たしましたし、県高校新人大会で弓道部・新体操部・陸上部・レスリング部が上位入賞し、東北大会出場を果たしました。今、名前の挙がらなかった部も一生懸命活動している姿を私は見えています。次の大会に向けて、来年春の高校総体に向けて力を蓄えてほしいと思います。

文化部では、情報処理部が秋の県大会でも団体、個人ともに優勝・入賞するなど多くの活躍がありました。また、村山地区開催された県高校総合文化祭では、邦楽部の開会式での箏の演奏をはじめ、茶道部の山寺でのお点前披露、県

体育館での書道部・美術部の作品展示、科学部の研究発表と交流会、演劇部の舞台発表など、各部が、日頃真摯に取り組んだ活動の成果を思い存分発揮してくれました。多くの皆さんの成果と頑張りに心から敬意を表します。

さて、「平成最後の麗明祭・・・」のように、今年は「平成最後の・・・」という枕詞がついて各種行事が行われました。天皇陛下が来年4月30日に退位され、皇太子殿下が翌5月1日に即位し、新たな元号に変わるからです。平成の時代が終わり新しい時代が始まるのです。昭和から平成が変わるときは、昭和天皇の崩御によるものでしたが、今回は江戸後期以来およそ200年ぶりに天皇の退位が実現し、位を次の代に譲る譲位が行われます。皇室の歴史を調べてみますと、昭和天皇までの124代の天皇のうち半数近くの58代で譲位が行われてきたそうです。そして今回、近代日本では初めて天皇と前天皇である上皇が同時に存在する時代を迎えることになります。

そのような中、11月に次の天皇に即位される皇太子殿下が「全国農業担い手サミット」に御出席のために来県され、本校の食料生産科が行うシクラメンの栽培実習（施設園芸）とヨーグルト製造の実習（食品製造）の様子を御視察になられました。私も直接会話し接することができましたが、授業で実習する食料生産科の皆さんや生徒会役員の皆さん方に対して、一人ひとりに優しい眼差しで穏やかに声をかけられる皇太子殿下のお姿を拝見し、新たな日本の“象徴”としての品格（オーラ）を強く感じたところです。本校にとって大変名誉なことであり、皆さんにとっても思い出深い貴重な一日になったと思います。

平成の30年間にはいろいろなことがありました。皆さんが誕生したのもこの平成時代であります。また、これまでに経験したことがない多くの災害もありました。特に2011年の東日本大震災は忘れてはならないことだと思います。先日発表された今年1年の世相を現す漢字も、「災」（サイ／わざわい）」でした。今年は、地震や集中豪雨、記録的猛暑など、「自然災害」の脅威を痛感した一年だったからということです。確かに災害は今述べたように忘れてはならないことですし、日頃からの防災意識も必要ですが、新たな元号になる来年は、災害のない安心・安全な年になってほしいと思います。そして、来年の漢字は、“前向きで明るい一文字”になることを願っています。

おわりになりますが、明日から冬休みとなります。皆さんは、勉強や部活動など、やるべきことがたくさんあるかと思いますが、大掃除や年末年始の家庭での手伝い、新年の行事など、家族の一員として役割を果たすことも忘れないでほしいと思います。

年末年始の天気予報では、今シーズン最強の寒波が到来し一層寒くなり、積

雪も多くなるようです。くれぐれも風邪など健康に十分留意して、また雪道の事故などに遭わないよう注意して生活してください。1月8日の3学期の始業式には、新年の新たな決意を抱いて元気に登校することを期待し、式辞いたします。

平成30年12月19日

山形県立上山明新館高等学校 校長 阿部 孝